

From SORA

皆さま、こんにちは。

B-GROOW(ビーグロウ)の空です。

2021年もあとひと月となりましたが、皆さま、どのような一年でしたでしょうか。

私は縁あって、四国や新潟まで足を延ばすことができました。

楽観はできませんが、明るい未来への歩みが始まっているようです。今号で特集している

SDGsに取り組むことは、その歩みを後押しする追い風になるかもしれませんね。

さて、株式会社B-GROOWは、本日12月1日に9期目を迎えることができました。

これもひとえにご縁をいただきました皆さまのおかげと心より感謝申し上げます。

これからも皆さまのお役に立てるよう、精進して参ります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



空直美

注目される「SDGs」

最近、SDGsという言葉が毎日のように耳にします。街中で「SDGsバッジ」をつけた方を目にする機会も増えました。今回のニュースレターでは、SDGsについて考えます。



SDGsとは

SDGs (エスディー・ジーズ)

Sustainable Development Goals 「持続可能な開発目標」

SDGsとは、2015年9月、第70回国連総会にて、MDGs(ミレニアム開発目標)の後継としての採択された「**持続可能な開発のための2030アジェンダ**」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことで、

17のゴールと、ゴールを具体的にした169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

SDGs 17のゴール



- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 貧困をなくす | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 2. 飢餓をゼロに | 11. 住み続けられるまちづくりを |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 12. つくる責任つかう責任 |
| 4. 質の高い教育をみんなに | 13. 気候変動に具体的な対策を |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 6. 安全な水とトイレを世界中に | 15. 陸の豊かさを守ろう |
| 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 8. 働きがいも経済成長も | 17. パートナースhipで目標を達成しよう |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | |

企業とSDGs

SDGsは内容面からも資金源からも企業の協力なしに達成しえない目標です。このため、企業にはSDGsへの取り組みが求められます。また、SDGsに取り組むことは、企業に

- ◆新規事業の創出につながる
 - ◆企業のイメージアップにつながる
 - ◆製品やサービスに付加価値が生まれる
 - ◆資金調達が有利になる可能性がある
- などのメリットをもたらします。

注意が必要な「SDGsウォッシュ」

メリットを挙げましたが、注意すべきこともあります。皆様は「SDGsウォッシュ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？これは、SDGsに取り組んでいるように見えて実態が伴っていないことをさします。

「SDGsウォッシュ」は、「グリーンウォッシュ」のSDGs版

「グリーンウォッシュ」とは、Green(環境)+ Whitewash(ごまかし・粉飾)の造語

- ①実態がないのに環境に配慮しているように見せかける
- ②実態以上に環境に配慮しているように見せかける
- ③不都合な事実を伝えず、良い情報のみを伝達していることを意味している。

SDGsウォッシュは、企業と生活者の信頼関係を損なう、投融资先としての企業の魅力を毀損するなどの影響をもたらしてしまうため、注意が必要です。

取り組む際には経営理念の確認を

SDGs等の長期的課題に向き合う際に忘れてはならないのが、「会社の価値観」との整合性です。経営理念には、会社の方針の根幹にある考え方であり、企業の価値観や大事にする方向性が凝縮されています。そのため、SDGsに取り組む際には経営理念の確認が重要であるといえるでしょう。

おわりに

いかがでしたでしょうか。余談ですが、先日「SDGsバッジはクリスマスのリースみたいだね」という声を耳にし、年末を実感している今日この頃です。次のページには、日本のSDGsの現状や企業の取り組み例について記載しております。ぜひご覧ください。

(文責：コンサルティング事業部 平田千佳)

■ 企業のSDGsへの取り組みについて

2021年11月に発表された、2021年の『SDGs経営調査』（国内企業846社対象、日本経済新聞社調べ）によると、35.2%の企業がSDGsに取り組むことによって業績の向上にプラスの効果が出ていると回答し、51.8%が従業員のエンゲージメント（会社への貢献意欲・愛着心）が高まっていると回答しています。また、79.1%の企業がSDGsで設定されている17のゴール（目標）のうち『8.働きがいも経済成長も』への貢献を掲げており、『3.すべての人に健康と福祉を』、『5.ジェンダー平等を実現しよう』への高い関心も見られます。企業が本業を通じて社会課題を解決していくことが求められています。多くの企業が身近なことから取り組んでいることがわかります。



■ 日本のSDGs達成度

国連が提唱して設立した国際団体、『持続可能な開発ソリューション・ネットワーク (SDSN)』がまとめた2021年度SDGs達成度ランキングで、日本は18位でした。



実は、日本の順位は年々じわじわと下がっているのですが、今年度は『15.陸の豊かさを守ろう』の達成が後退したことが大きく影響しているそうです。また、『5.ジェンダー平等を実現しよう』が上位国に比べ低評価であることも理由の一つだと指摘されています。日本が取り組むSDGs実施指針8つの優先課題にも『あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現』があげられています。

■ 目標へのさまざまな取り組み

健康経営への取り組み

社員の健康起因による休職や退職などのリスクを回避し、生活習慣の改善を通じパフォーマンスを向上します。具体的には、定期健診の実施、ストレスチェックの実施、メンタルヘルス対策、病気治療と仕事の両立などがあげられます。

株式会社 B-GROOW

Mail sora@b-groow.com

HP <https://www.b-groow.com>

〒812-0013

福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-28博多偕成ビル9F

TEL 092-476-7300 FAX 092-476-7307

女性活躍への取り組み / カルビーの事例

能力が同じなら女性を優先して管理職に登用する、育児休暇・育児時短勤務・家庭と仕事の両立のための費用補助制度の実施、女性社員のキャリア研修の実施、執行役員が女性管理職をサポートする「メンター制度」の実施などを通じて、時短勤務の女性執行役員や国内初の女性工場長が誕生しました。これらの取り組みが評価され、女性活躍推進に優れた上場企業として6年連続『なでしこ銘柄』に選出されています。

参考文献：日経文庫「SDGs入門」

LGBTQ+ ※ に対する配慮

同性等のパートナーに対して、配偶者と同等の社内規程・福利厚生制度の適用を拡充している企業もあります。

※男性・女性という2つの性別に基づく性に加え、多くのセクシュアルマイノリティを含めた性の総称

■ SDGsへの取り組みを続けるために

SDGsに取り組むことは、大企業か中小企業かを問わず、企業に大きなメリットをもたらします。SDGsに取り組む、どの程度目標を達成できたかを社内外に情報発信することも大切です。情報発信は、社内の取り組みに対するモチベーションや自社の社会的な評価を向上し、顧客や投資を呼び込む戦略的なツールになるでしょう。（文責：コンサルティング事業部 香月裕美）

B-GROOWビジネスカレッジ講座のご案内

2021年12月

『コーチング①』	12月7日(火)
講師 平田 奈美	
『ハラスメント【基礎知識】』	12月14日(金)
講師 久保 京子	
『ロジカルシンキング①』	12月17日(金)
講師 空 直美	

2022年1月

『学び直しのビジネスマナー』	1月12日(水)
講師 樺山 恭子	
『コーチング②』	1月18日(火)
講師 平田 奈美	
『ロジカルシンキング②』	1月26日(水)
講師 空 直美	

★時間はいずれも13:30~16:30です。
お申し込みはこちら

<https://www.b-groow.com/seminar/>

■ 編集後記

今回のSDGs特集はいかがでしたでしょうか？東京オリンピック・パラリンピックでの調達や運営のルールがSDGsに基づいていたことも記憶に新しいと思います。2030年まであと9年ですが、2025年の大阪・関西万博でどれだけの目標が達成できるのか楽しみです。

最後になりますが、本年もニュースレターにお目通しいただきありがとうございました。よいお年をお迎えください。

（編集担当：香月裕美）